



清風

南砺市立上平小学校
学校だより
令和2年4月
上平小学校ホームページ
<http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp>

令和2年度を迎えて

校長 林 秀次

いよいよ令和2年度を迎えました。上平小学校は、これまで多くの方々にご支援を頂きながら地域とともに学び、活動する中で、地域に対する愛情をもつ子供たちを育てようとして取り組んできました。本年度は、地域とのつながり、地域の文化を大切にしていけることをねらいに、2月のユネスコスクールへの加入を目指しています。地域の皆様のお力を頂きながら、ふるさと教育・世界遺産教育を核とした教育、ふるさとを愛する子供を育成する教育に取り組んでいきます。

さて、この3月来、コロナウイルスの蔓延に伴い、年度末までの臨時休業、そして4月13日からの再度の臨時休業と、子供たちにとってはたいへんつらく不幸な状況ですが、社会全体が真剣になって取り組んでいる感染防止のための対応の中にあることは、これからの社会をつくり上げていく子供たちにとって、自分の大切な人を守っていくための大きな力となると信じ、子供たちを支援し、学びを支えていきたいと考えています。

そんな中、4月7日に新入生10名を迎え、令和2年度入学式を挙行することができたことが明るい話題の一つです。本当にありがたく思っております。当日はウイルスの感染拡大防止の観点から、規模を縮小しての実施となりましたが、ようやく児童71名が全員そろい、教職員とともに元気に学校生活を始めることができました。子供たちの元気は私たち大人を明るくします。この元気な子供たちを育て伸ばしていくために、保護者の皆様、地域の皆様方のご理解とご支援を頂きますようよろしくお願い申し上げます。また、臨時休業の間に多くの地域の方々から温かいご支援や、励ましのお言葉を頂き、ありがとうございました。



チーム高学年のスタート

本年度は、チーム担任制としてスタートを切りました。

合同朝の会では、下級生により手本を示して学校全体によりよい姿を広めようと、6年生が、その日の目当てを呼びかけて一日のスタートをしています。4月の重点は「挨拶・返事」です。呼びかけに応じて、5年生が挨拶回りを始めたり返事の声が大きくなったりと、変化が目に見えて表れていました。

教科では、体育、音楽、総合的な学習の時間、図工と一緒に学習します。学習に取り組む子供たちの顔つきや言動は高学年としての意気込みにあふれ、互いにより刺激になっています。音楽の授業では、マスクをしていても26人の歌声が多目的ホールに響き、とても素敵なハーモニーを感じることができました。総合的な学習の時間でも、互いの意見を交流することで考えを広げられることを期待しています。

チーム高学年として、上平小学校のリーダーとしてだけでなく、互いのよさを認め合える高学年を目指していきたいと思えます。

(文責 中井)

